



「第1回単組代表者会議」

～連合鳥取25春闘方針を単組代表者へ共有～

2月20日(木) 東部地協「第1回単組代表者会議」を鳥取市「さざんか会館」大会議室で開催しました。会議には、連合鳥取推薦議員6人を含む単組代表者80人が参加しました。山下事務局長の司会で始まり、主催者を代表して、湖山議長代行から「25春闘は、地域における賃金相場の形成に向けて情報開示に努め、地域春闘として中小・地場組合の運動を支え

るとともに、波及をさせて行かなければならない」とあいさつしました。

続いて、連合鳥取 河村事務局長から連合鳥取25春闘の具体的な取り組みを説明するとともに、「中小组合元気派宣言」の活用についても分かりやすく解説して頂きました。最後に湖山議長代行の「団結がんばろう」で終了しました。



～春闘方針説明～



「2025春闘勝利総決起集会」

～東・中・西 3地協 同時刻開催で鳥取県内へアピール～

2月27日(木)「2025 春季生活闘争勝利総決起集会」を鳥取駅前「風紋広場」で開催し、構成組織・関係団体から約600人が結集しました。初めに、湖山議長代行から「気持ちをひとつにして25春闘を取り組み、昨年を上回る賃上げを勝ち取り、地域を活性化し、実感できる景気回復になるようにがんばりましょう」とあいさつしました。次に連合鳥取 北畑副会長、来賓を代表して尾崎薫県議会議員から激励のあいさつをいただきました。

その後、産別決意表明を情報労連・NTT 労組 飯塚真吾さん、3.8 国際女性デーアピールを女性委員会 西村晴子幹事、集会アピールを自治労・県職連合 井上大輔さんが提案をし、すべて満場一致で採択されました。最後に、湖山議長代行の「団結がんばろう」で集会を終えました。集会後、参加者全員で敬愛高校前までデモ行進を行い、地域への波及と春闘勝利を目指しました。



産別決意表明《情報労連》

《今後の予定》

◆第96回鳥取県東部地域メーデー大会は、4月26日(土)に開催！！

＜会場はとりぎん文化会館「梨花ホール」です。＞